



発行所 警城日新聞社 福島県小名浜町清堀51 電話代表387番 振替仙台31,355番 編集長 藤 芳 郎 発行人

今日のメモ カール生る (一七九五年) リルケ生る (一八七五年) 原敬三十年追悼會 (東京)

植田町定例町會

町營住宅使用料等 十八議案を審議決定

植田町定例町會は二十九日午前九時より役場會議室に全議員出席の上開催された。

議事に入るに先立ち北郷總務委員長より町に於て誘致運動を展開中の苗圃設置の件につき二十七日弓納持林署長の轉任内報を受けたために急遽決定の要を認め同道して実地調査をした結果地質及び地域的にも最適地と思われ、その後任者に対し実現方を依頼するとの口約を得た旨を報告、また出納検査立会人赤津(新)議員より更正予算案の審議にあたり正コウなる事を報告して議事に入る。

○議案第一號 植田町住宅使用料決定の件 岡田庶務主任より平市の場合を引用して將來は居住者に買却なし町財政の

公民館で一波亂

結局社教委に一任

公民館の管理は、公民館に一時、修繕、墨替等の負擔を買し理事者の回答を待つて

十一月定例縣會

大井川正巳に際して

一、小名浜港埋立地貸付問題 貸付整理の基本的方針に關し副知事並に主管土木部長に御伺いをする。小名浜港埋立地は約四万七千坪と記憶するが昭和二十二年十月縣會で不

民館の獨立をした希望である。然し最近縣に於て保健所に借り受けたことの申込みがあつたと聞くが

豫算問題で論戰

植田の特別教室は來年

町財政面よりみて本年度中に建築することはむづかしいが來年度は予算を計上して実現を期したいと思つており各位も諒解されてよろしく協議を願う

△議案第十八號 昭和二十六年年度植田町歳入歳出追加更正予算 數理的の成瀬、理論派の下山田、小野塚、中野論派の森合、北郷、總論派の中根、小川、胸に一物を藏するの見える熱温健自重的な布施、赤津何れも出色のある各議員の論議は眞に愛町のほどばしりと見るべく充分に審議をなし何れも原案を可決した

大勢は右派に傾く 社会党演進通り協議會 社会黨演進通り協議會第二回擴大委員会は二日午前十時より平市大工町労働會館に會長松井代議士、副會長田中縣議をはじめ小名浜、小野、好間、小川、小名浜、湯本、湯本、湯本の各支部長ら三十名參

吉田屋旅館

國鐵より指定

國鐵平營所では去る一日附で新たに設備、サービス等の優良な次の四旅館を國鐵推薦旅館と決定した

天氣予報

【本日】北西の風明け方はかなり寒いですがよい天気です

魚菜市況

【小名浜中央魚菜市場】大根一六・二五、ほうれん草八〇、ねぎ七五、八二、里もも六、へら菜一八・二五、丸大根二五、まな五〇、さつま二五、三八、白菜(一俵六)一七・二〇、人参三〇、四〇、ごぼう九〇

一方土木委員も重要問題として採擇の上決定、昭和二十三年一月現在の小名浜港埋立地とあり、爾來港務所の貸付整理に對する運営振りは極めて公平、不明朗である実体を指摘して当局に善處を要すること再々及ん、縣當局の議答は明瞭にと約束して、ながら執行部の運営は依然として公正を欠き信頼感の無かつた、即ち甲の

一方、知事の許可なくして縣有埋立地を原價の二倍三倍に轉賣して暴利をむさぼる不徳義な某會社あり、某町議、某縣議の様な指導層の關アローカが横行しているやにきくののである

【本局】植田(電話三四三番) 佐藤光信 植田(電話三四四番) 佐藤光信

新設御知らせ 植田(電話三三九番) 株式會社 福島セルロイド工業所 植田(電話三四一番) 東京堂文具店 山崎光三 植田(電話三四二番) 鷺木工所 植田町駅前通り 植田(電話三四三番) 鷺文治 植田町仁井田

また庶民住宅十戸建つ 水野町長の努力奏功



完成は来春三月の見込

小名浜町の公營庶民住宅は本年春、原木田に十戸及び九月下旬半に十戸を建築し既に入居しておられる。現在また愛宕下に二十戸を建築中であり、今月下旬には二十世帯が正月を新住宅で迎えられることになつて居るが住宅難に悩む人々をまた、新に十戸が建築されるといふ福音がもたらされた。これについて小名浜水野町長は

「現在の役場騒音は假令舎で腐朽している上に狭く騒音を建てせねばならぬ段階にあるが、現在の騒音でも凌げないことはないので、騒音は後廻しとして是非住宅難の緩和を計らねばならぬ」と本年中に更に十戸の建築を申請中であつたが去る三十日土木課長川主事を出発せしめて強硬に喰ひ下り甲斐(建坪九坪)十戸の認可を得て

水場十萬貫サンマ 二、三日の漁の見込

三日小名浜港にサンマ約十萬貫が水揚げされ活況を呈している。漁場は諸戸沖から四倉沖にかけての近海であり鮮度は極めて良好、従つて価格も百二十七圓、百三十八圓と大して下りもなく魚價を保持している。

風がなければ二、三日引續いて大量の水揚げがあると思われるが月夜廻りから推して今がヤマではないかと組合ではみている。

ひばり子供會の動き

泉村ひばり子供會では過日執行された農業文化祭にも佐藤久夫さんの指導により圖書、習字、工作、生花等を出品して一般観客の激賞を受けたが、かでも田山史子、田邊知

馬車馬の聲

鈴木友枝

人間は何といつても生きることが原則である。故に生活に對することゝなる。と顔色を變えてその事に當るの理の當然である。先般の政府案による米の統制撤廃も國民には重大な關心事であり時期尚早として各層の反對を買つたのも無理からぬことだ。

カツターの競漕中止

小名浜各種委員會議は本四日前九時より小名濱第一小學校禮堂で開催されるが議題は電報電話局敷地買収の件其の他である。

赤い羽根で表彰

水野キヨシさんら五名

石城地方事務所では本年の赤い羽根運動共同募金の顕著な協力者として左の五氏に對して褒有章の推選を受けたので昨三日事務所に於てその傳達式を行つた。

小名浜町 四名
水野キヨシ、水野トク、野崎武一、久保木定正、川島佐太郎

植田町に三業組合生る

植田町製菓店、旅館業、料理店(食堂を含む)は合同して三業組合設立の計画をたて準備中であつたが二十七日發會式を行

炊事場ボヤ

子供の悪戯から

昨三日午前八時十分頃小名浜町下明神町三青果物商マル又(小野亭さん)方炊事場より煙火、たがや大事に到らんとした。隣家藤田洋品店の好意で火が撲滅されたが、幸い消しとめたため大事に至

橋本の余罪發覺

湯本署で身柄送検

湯本町八三三探検夫前科三犯橋本廣司(二三)は同町三浦松屋洋品店より衣類一萬五千元を盗み湯本町署署用便所の窓より逃走し三十日小名浜町の友人宅で逮捕された。湯本町署で身柄送検された。

現金其の他を盗まる

湯本町三兩五小林キヨ子(三七)さん方では去

湯本町三兩五小林キヨ子(三七)さん方では去月二十五日午後十時から三十日午後六時までの間に居室内から現金八千圓、黒革ハンドバック外三點、二千圓相当を盗まれていたのを湯本町署に届出た。

炭車にひかれ即死(磐崎)

磐崎運搬夫古關文藏(二八)さんは一日午前一時頃本町南坑上り三百二十米捲上げ炭車にひかれ即死した。

火災豫防標語

もう一度帯りに
職場の火の始末

電話開通お知らせ 小名濱局 47番

文房具店 叶屋商店 小名浜町本町

軽、強、自轉車、タクラス 吉田屋商會 小名浜町 電話 29番

鈴木建設株式會社

一級建築士設計施工
新婚住宅建設

湯本町吹谷五三(電話二三一) 利

小瀧

環境に恵まれた閑静な！

お電話ですぐお迎えに参ります

日本國有鐵道指定旅館 小瀧 電話 103

助川寫眞館

可愛いお子様のお祝に
七五三の御寫眞を!!

技術とサービス

出張撮影も致します

小名浜町 電話 三〇八番

ケイ美顔薬用クリーム

貴女が見違る程美しくなる

各地で評判の薬用クリームを御存じですか

貴女のお肌の守り

是非一度お試し下さい

色を白くしたい方
そばかす、にきび、しみ、
小じわを取りたい方には

驚く程効果があります

各地有名薬店、化粧品店にお尋ね下さい

東京養正製薬株式會社

ケイ福島縣宣傳部
小名浜町住吉 齋藤晃方(電話三二七)